

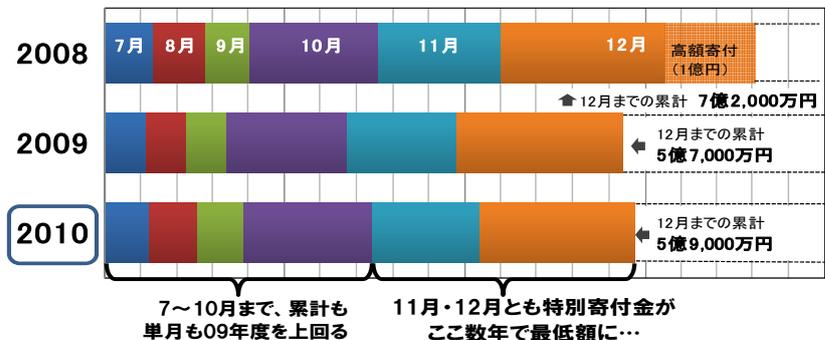


ハイライトよねやま 131

1 寄付金速報 — 2011年もよろしく願います! —

12月までの寄付金は前年同期と比べて1.7%増、約1,370万円の増加となりました。普通寄付金が0.3%減、特別寄付金が2.5%増と、特別寄付金は増加のまま推移していますが、12月単月で比較すると、特別寄付金は直近5年の間で一番低い数字となりました。

特別寄付金の月別推移【7～12月】



なお、昨年末、「2010年度普通寄付金のお願い」を全クラブ宛にお送りしています。普通寄付金は当会事業の安定財源となる大切なご寄付です。毎年金額が変動する特別寄付金だけでは、公益事業の安定的・継続的な財源とはなりません。ぜひ当会の事業内容をご理解の上、普通寄付金のご送金もよろしくごお願い申し上げます。

2 台湾学友会総会報告 — 広がる日本人支援の輪 —

台湾米山学友会（(社) 中華民國扶輪米山会）の年次大会が12月11日、台北市内で開かれました。台湾学友会は1983年結成と最も古い米山学友会であり、2002年には台湾で社団法人の資格を取得。現在、第5代理事長を務める許國文さん（2005-06年度第3490地区ガバナー）のリーダーシップのもと、日本との交流や奉仕活動を活発に行っています。

今回の総会では、ポリオによる肢体不自由のハンディキャップを背負いながら、発明家として成功を収めた劉大潭氏による感動的な講演が行われました。また、恒例の新入会員紹介のほか、台湾学友会が実施する日本人若手研究者支援奨学金の第1期生、山下世莉さんと、第2期生の笹川優子さんが登壇して、支援に対する感謝を述べました。学友会では、今年募集する第3期生から2名に増やす予定とのことでした。

同日には、昨年発足した台湾のSY-A奨学金学友会の総会も開かれました。海外学友会推薦奨学金（旧SY-A奨学金）を受けて台湾に帰国した元奨学生によって構成される同学友会からは、「ワーキングホリデーで来台する日本の若者を支援する独自の奉仕活動を始めた」との嬉しいニュースが報告されました。1年間、学友が支援対象の若者のカウンセラーとなってホームス



テイで住居を提供するほか、仕事を探す手伝いや、文化体験や交流の機会を設けて、日台親善交流の促進を図る制度で、すでに1名の日本人青年が支援を受けて、台湾での生活をスタートさせました。

台湾の学友たちの深い感謝の気持ちを反映して、日本人支援のプログラムは広がりを見せつつあります。

3 韓国学友会のホームページができました

韓国学友会（会長：柳京子氏）の公式ホームページが開設されました。

昨年5月の総会から実質的な再スタートを切った韓国学友会では、8つの支部を設置したほか、職務ごとに理事をおくなど、堅固な組織づくりに努めています。今回開設したホームページでは、理事会やイベントの告知や報告、会員同士が交流を図る掲示板などが用意されています。ほとんどが韓国語で書かれていますが、「ABOUT US」の会長挨拶や役員名簿、「COMMUNITY > NEWSLETTER」にある写真など、ぜひ一度ご覧ください。



韓国学友会ホームページはこちら → <http://rotary-yoneyama.kr/>

4 第2650地区米山学友会が財団学友会と合同交流会

第2650地区（滋賀・京都・奈良・福井）米山学友会では初の試みとして、同地区財団学友会との合同交流会を企画。12月26日、京都大学・百周年時計台記念館を会場に、同地区の栗田幸雄ガバナーのほか、行政や大学の要職者らを来賓に迎えて、学友やロータリアン、一般留学生など約120名が集まり盛大に開催されました。

学友による歌や演奏、ダンスの披露で和やかに会が進む中、書道家として活躍する米山学友の張莉さん（中国 / 2003-05 / 京都洛北RC）がロータリーへの感謝の言葉を筆でしたためるパフォーマンスを披露。『恩澤永念』（“恩に報いる気持ちを生涯忘れない”の意味）の書は栗田ガバナーに、『飲水思源』（“物事の基本を忘れず、世話になった人の恩を忘れてはならない”の意味）の書は当会の坂下事務局長にそれぞれ贈呈されました。



最後は、両学友会メンバーが「We are the World」を歌い、会を締めくくりました。第2650地区米山学友会会長の周璋生さん（中国 / 1993-95 / 京都洛中RC）は、「感謝」と「交流」をキーワードに初めて開催した米山・財団両学友会の合同交流会ですが、第2650地区の全面的なご協力のおかげで成功裏に終わらせることができ、感無量です。来年以降もより大きく交流の輪を広げられるよう続けていきたい」と、語りました。

確定申告用領収証 ～1月末日までにクラブへお届けします～

昨年1年間（1～12月）で2,000円以上の特別寄付をされた方には、1月末日までに（確定申告に間に合うように）認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

平成22年度税制改正により、5,000円 2,000円となりました

今年もよろしく
お願いします!

